

高校入試基礎<歴史> 第12話

学習塾1945

Youtubeのチャンネル登録もよろしくね(^^♪



暗記年号1919年

「行く行くパリのベルサイユ条約」

サラエボ事件が第一次世界大戦に発展し、連合国（三国協商）と同盟国（三国同盟）が戦ったが、それぞれの代表国は？

同盟国 ⇒ ドイツ、オーストリア

連合国 ⇒ 米英仏露日・・・つまりそれ以外！

第一次世界大戦の講和条約は、1919年にパリで結ばれたが、この条約名は？

ベルサイユ条約

で、「一応」勝ったのは？

連合国（三国協商）

なぜ、「一応」なのか、その理由を第一次世界大戦の規模に着目して説明せよ。

第一次世界大戦は、大きな戦争なので、最新兵器や毒ガスの使用など、全力でやりすぎてしまった。だから戦争に勝っても、ボロボロになってしまった国が多かったため。

暗記年号1919年

「行く行くパリのベルサイユ条約」

逆に、名実ともに負けたドイツは、どうなったか？

イギリスやフランスにいじめられ、狂った。具体的には、英仏が大戦で負った多大な損害を、ドイツに賠償させようとした。

では、「本当に」勝った2国は、具体的にどこか？

アメリカと日本

なぜ、「本当に」勝てたのか？

第一次世界大戦の戦場はヨーロッパなので、領土のダメージがなかったから。また、ヨーロッパが生産活動できなかつた分、多額の利益を得られたから。

第一次世界大戦後、世界最強の国はどう変わったか？

完全に、イギリスからアメリカに変わった。

暗記年号 1919年

「行く行くパリのベルサイユ条約」

明治維新の改革をし、3度の戦争にも勝った日本の国際的地位は、第一次世界大戦後、どうなったか？

たった60年程度で、いじめられっ子から大国となった。具体的には、第一次世界大戦の反省から、国際連盟ができるが、日本はその常任理事国となった。

この日本を見て、特に白人のヨーロッパの植民地支配に苦しむ人々は、どう思ったか？

日本、超すげえ～！！

その一方で、特にアメリカは、日本をどう思ったか？

コイツ、調子に乗っている…潰さねば！！

⑫ 第一次世界大戦後まとめ

第一次世界大戦は、連合軍（三国協商）が勝利し、1919年、講和条約として、パリでベルサイユ条約が結ばれた。

第一次世界大戦で、ヨーロッパの国々は、戦勝国も含めてボロボロになってしまった。イギリスは、世界最強の座をアメリカに譲り渡し、戦争の賠償金でドイツを苦しめ、狂わせた。

日本は不平等条約を解消し、日清、日露、第一次大戦のすべてに勝利したので、国際的な地位が向上し、大国となった。白人ではない日本人が、ここまで上り詰めたのだ。そんな日本を尊敬する国もあったが、一方で特にアメリカは、敵視するようになった。

高校入試基礎<歴史> 第12話

学習塾1945

Youtubeのチャンネル登録もよろしくね(^^♪